

ネオヤリチンとは

日本人って、不自由ですよ。

告白してから付き合おうとすることもそうだし、やたら不倫で叩かれるし。

そもそも結婚してずっと同じように愛することってできるんでしょうか？

友人は妻を週一で10年以上抱いてるみたいですが、そっちの方が変態じゃね?とってしまいます。

そしてその友人は、全然不倫してますが。笑世の中の制度や常識と、人間の本質があっていない。

だからヤリチンの方が本来の人間の在り方に近いと思うのですが、なかなかそこまで考える男っていませんよね。

だから私は、今の令和の時代にふさわしいネオヤリチンというものを提唱しています。

ネオヤリチンの定義とは

従来のヤリチンは、恋愛をフックにしています。

しかし、実際に出会い系アプリをやってみると分かるんですが、もうそういう恋愛とかどうでもいいから、やらせろ!みたいな女性も多くて驚きます。

本来、男もそうじゃないですか。笑

メディアの影響でごちゃごちゃ手順を踏んでセックスしますが、実際のセックスってもっと生々しいものだし、そんな論理なんてどうでもいいんですよ。

あ、でも無理矢理はダメですよ。そもそも貞操観念みたいな概念が出てきたのだから、明治以降ですからね。それも、海外から輸入されてきたという。笑だから、本来はもっとフリーセックスだったはずなんです。まあその辺の話はおいておいて、そこで大切になってくるのは、どう出会うか?ということです。

マッチングアプリや、出会い系アプリの登場ですね。

求めている女性がそこに登録するわけですから、その市場に商品を並べたら会うのが早い。

こういったテクノロジーの発達によって、男女が出会うのが非常に簡単になったわけです。

この令和の時代にアプリで出会わないのは、非効率すぎます。

もちろん、私はナンパも好きですし、そういった出会いを否定するわけではありません。

しかし効率といった面を考えると、やはりアプリを使って出会うのが最も手っ取り早いんですね。

情報格差と恋愛格差

さらに、アプリをやらない人間とやる人間の恋愛格差は広がっていきます。

また、最近はファッション系の情報を発信する人も増えたので気軽にオシャレになることができます。

つまり、情報の格差が恋愛の格差にダイレクトに結びつく時代なのです。

だから常に最新の情報を知る必要があるし、ぶっちゃけそれだけでやれる男になれるわけす

よ。

まじで。

さらにこの本ではさらっといいますが、今後は女性に合わせるヤリチンではなく、自分の世界観を持っているネオヤリチンの方がモテます。

なぜか？

旧来の凝り固まった思考ではなんとなく「モテる像」みたいなのが共同幻想としてあったわけですが、多様化がすすむ現代において大切なのは個性です。

それも最低限、基本を押さえた上での個性ということですが。服装もダサくて女心も分からない上に個性をのせてもダメですが、最低限の服装(見た目)と清潔感とコミュニケーション能力を踏まえた上で、自分自身の個性を解放するのです。

女性はいつも「自分をどこか連れ去って欲しい」という願望があるので、自分の世界観があるとそういった欲望に火をつけることができます。

さて、なんとなくネオヤリチンというものがどういうものか、分かってきたのではないのでしょうか？

ネオヤリチンになったキツカケ

不細工なんですけど、王子って名前で活動してます、王子です。ミスターチルドレン的な、なかだし紳士的な。

登録して一週間でペロンチョできちゃった話

私は31歳のサラリーマンなんですけど、アプリでせふれを作っています。

昔はなんばとかホストとか色々していたんですけど、30過ぎてすっかり落ち着いたなど。

でも、なんだかんだやりたいじゃないですか。

でもでも、合コンとか相席居酒屋とかキャバクラとか、ましてなんぼとかねえ...と思っていた矢先、試しにアプリ登録してみたんですよ。

すると、なんとその日の週には人妻とデートすることになり、即日ペロンチョできちゃったわけです。

「え、まじで」と。

そもそも、合コンとかだと興味づけしないとイケないですし、職場の女性だったらリスクもある。

アプリだったら、「出会う意欲の高い女性」がいるわけですから、簡単なわけです。

「でも、イケメンじゃないと、若くないと、会話上手じゃないと、難しいんじゃないの？」って絶対に思いますよねw

まあ、なんぼとか合コンとかだったらそうでしょうね。ただ、アプリは別です、やり方次第で誰でもやれます。まあその辺の話は、次回以降していきますね。

センスとか感性とか先天的なものじゃなくて、ただ努力すれば報われる(=やれる)世界を目指

して

「アプリに登録したけど、サクラばっかじゃん、全然会えないよ」「結局、モテるとかモテないとか才能でしょ、あと顔とか」「もう自分は20代じゃないし、今更、女って思えない、でもほんとはやりたい、若い女にむしゃぶりつきたい」

この書籍では、そんなチムポたちにむけて

・行動すれば、階段を登るように女性と合体できるノウハウ(1カ月以内、早い人だと1週間以内)

を公開していこうと思います。私自身も20代の頃、ほすとやったりなんぱしたりで、不細工なりに頑張ってきました。で、世の中において勘違いされてることがあると思っています。

それは・モテるとかやれるって、最初から決まってる。先天的なモノみたいな風潮です。

私はクラスで目立つ方ではなかったですし、高校の時は女性と喋ることも出来ないチンカス野郎でした。

ただ、それなりに行動して、20そこそこの頃には女性を路上で引っ掛けることができるようになってましたし、せふれも作ったりしてました。

なぜか?行動したからです。不細工だろうがなんだろうが、行動すればそれなりにやれます。センスとか感覚なんてものは、実際に結果でしかないんですよ。

で、「女遊びを始めるのに、アラサーだとそれは難しいのか?」って話ですよ。

30過ぎたおっさんがモテることは可能なのか?

結論からいえば、今あなたが仮に女性経験のないDTでも、アプリを使えば女性とやるのが可能になったんですよ。

なんでかという、マッチングのコストがほぼかからないから。

昔だったら、それこそキャバクラとかお金使わないといけなかったり、人脈頼ったり、路上でサバイバルして女性調達しなくちゃいけなかったんですけど、まあ文明の利器アプリがあるわけですよ。

そこで、「なんとなく男性に甘えたい女性」というのがいますから、出会いなんていくらでも量産できるようになったわけです。

「10代とか20代の頃もうちよつと遊んでおけばな...」って思ってる人も多いと思うんですけど、まだ諦めるな!とw

むしろ、これからの方が人生長いですからね。片手間で恋愛、女遊びしたっていいでしょうよ。そんなことを俺は考えてますし、俺だって女遊びしたいんですよ!モテたいとか彼女欲しいっていうか、単純に男としての価値を認識したい、やりたいんですよ!まあそんなわけで、自分のためにもかいてるメルマガなわけです。

抽象論ではなく、アラサーでも片手間でせふれを量産する!

この書籍を通じて、ふわっとした抽象論ではなく(女性に優しく接して、自然と出会いを増やしましょう)ゴリゴリの地に足ついたメルマガにしようとは考えています。

最近、女性と合体してますか?してないのであれば、チムポが渴いて自分の存在意義に疑問を抱いているでしょう。

男としての価値を確認するためにも、チムポは使わないといけません。

仕事もそれなりにして、ふらっと休日の夜ラブホでせふれとぬるぬるした時間を過ごす...そんな感じのライフスタイルを提案できたらな、と思います。

アパホテルで不倫した人いたじゃないですか、あんな感じの男であるべきですね。女にそんなコストかける必要はないです。ポイントカード、いいじゃないですか。30こえてもやりたいもんはやりたいし、女好きですよ。

アラサーからの女遊びは、どれが正解なのか?

サンプルザ中野って、なんでサンプルザ中野くんに改名したのが疑問な王子です。

女と出会うためには、何が最適なのか？アラサーからの女遊びで、今流行りのマッチングアプリに登録した。

でも、メッセージが続かなかったり、婚活メインの女性が多くてひいてしまったり、会っても何喋っていいかわからない....

そもそもマッチングしなかつたり。

かといって、キャバクラに行っても金はかかるし口説けないわで、友達の紹介といっても結婚に飢えた女性ばかり。

今更なんばするにも気が引けるし、街コンやら相席居酒屋でも、どうしていいかわからない。そもそも金をあまりかけたくない。

結局、ふーぞくに行きつくという。

出会い系アプリを推奨する理由

まあ私が推奨するのが、昔ながらの老舗の出会い系アプリなんですけど、それでも実際にやれてる人は少数です。

サクラが多かったり、割り切り女性が多かったり、素人はメッセージ送っても返ってこなかったり...散々な結果に終わる人が大半なようです。

そもそも、プロフィール画像すら設定していない人が多いですからね。

顔出しせずとも、スーツ姿の後ろ姿でも画像に設定すれば、反応は違いますし、まあ昨日送ったコピペノウハウでもそれなりに反応はとれます。

プロフィール画像も設定せずに、いきなり女性に「やろうよ!」とかいう男が大半なわけですからね。

それは無理だろうとw

女性にとって身体ってのは最終兵器みたいなものですから、それなりの価値を提供しないとたどり着けない秘境(?)なわけで。

女の子との出会いを無限にひろげる方法

やれる男とはどういうことか?モテる男とはどういうことか?答え

さて、せふれを作るために巷では色んな事が言われていますね。私も重度のノウハウコレクターなので、ほとんどのノウハウは手に入れていると思います。

テクニックが必要なのか?それともマインドなのか?はたまた...色んな情報が錯そうしていますよね。

どれが正解なのか、俺はただやりたいだけなのに、無駄な情報が多すぎる。それで、ほとんどの男が勘違いしていることが1つあります。

それは、・モテるといふのは結果だと思っているということです。

...?

これだけだと、意味がわかりませんね。

やれている男の共通点

せふれを作るために、やれている男の共通点をあぶり出すのが一番手っ取り早いんですけど、それは何かというと、やれる男はやれる環境にいるということです。

これでもわかりづらいので例を挙げると、例えばホスト。ホストはなんでモテるのかというと、ホストだからです。

お店が広告を出し、集客して、新規で客を運んで来てくれて、それをマネタイズできる環境にあるから、ホストはホストでいられるわけです。

それは結果ではなく、実は状態です。

構造的にみると、・状態(環境設定)⇒行動⇒結果 という順番になっています。

つまり、ホストクラブに入ってホストになり(状態)、女性に営業すること(行動)で、モテる(結果)わけですね。

やれる男ってのは、やれてる理由があるわけです。

私は営業の仕事してますけど、新規で中小企業のおっさんに営業しても、それが直接エロいことにつながるわけじゃないですよ。

当たり前ですがw ホストは、仕事を頑張ることがそのままエロいことに直結してるわけです。これって、モテる実力というより、そもそも環境設定の問題でしょう。そりゃ一日中女と喋ってるんだから、うまくもなるでしょうよと。

アラサーで女性経験がほとんどないDTの末路

対して、女性経験のない男は、そもそも環境設定が甘いわけです。生活の導線に女性との出会いが皆無。これでは当然、女性とやることなんか当たり前ですけど、ない。可能性0。ドラマみたいに道端でなんちゃら~みたいなストーリーはありませんね。

巷で売られているノウハウは、ほとんどが行動フェーズ

じゃあ、本屋にあるモテ本とか、情報商材とかnoteとか、今は色んなところでノウハウが手に入りますが、それ買って結果出ましたか?

「こういうテクニックがありますよ」とか言われても、まず試す女性がない。

「私は1000人斬りのなんぼ師です、この方法で声をかけてください」みたいなノウハウを買っても、そもそも実践できない。

全部、環境設定が甘いからです。その環境にいないと、できないものばかり。

武勇伝おじさんの悲劇

「昔、こんな女を抱いたぜ」って自慢するおっさんとか一番痛いですよ
ね。

それが事実だとしても、過去の結果であり、大切なのは「いつでも美人
が抱ける環境」なわけ
です。

「今から抱こうと思ったら、抱ける環境なのか？」ってことです。自慢す
るおっさんって、大抵は干からびてるでしょう。「お前、何年も素人と
やってねえだろ」みたいな。私が重要視しているのは、まず環境設定で
あり、方法論ではない。

他人が上手くいったからって、自分もうまくいくわけないじゃん。って話
です。

これ、普通に考えるとわかるんですけど、今の時代って情報溢れてるし、
マーケティングが上手いからみんな洗脳されてるんですよ。

ほとんどそれ、ポジショントークだから。

だから、テクニックでやれる人もいるし、マインド変えてやれる人もい
るし、それはそれなんです。

ただその前提として、環境設定が超重要。

じゃあその環境設定って何なの?っていうと、・女を自動的に供給してく
れるシステムです。

たいして頭も顔もよくないニート同然の男がやりまくってる現実

私の知り合いで、ニート同然のヒモ男がいるんですけど、彼はキャバクラ
で働いています。

それも、アルバイトで週末だけ出ているんですね。

それ以外は働いてないというw

でも、超いい女のヒモだったりするんですよ、30こえてニートみたいな男がですよw

なんでそんな状態かっていうと、彼が務めているキャバクラで働いている女性が辞めたりすると、プライベートに引っ張ってるからです。

女子大生とか働いて、就職するタイミングで辞めるでしょ、そこからプライベート引っ張って落とします。

ランカーで稼いでいる人気のキャバ嬢なんかも、他店に移ったら関係ないですから、そこから口説いたり。

これも実際は、すごいことでもなんでもないんですよ。ただ、キャバクラって場所において女の子が無限に供給されてくるからです。

そういった環境設定があるから、そこからラインだけ聞いといて辞めたらプライベート引っ張るって行動があって、肉体関係もったりヒモになったりという結果が出る。

多くの男は、結果とか行動しかみないんですけど、その前の環境設定が先ですからね。

このヒモ男といっしょぐらいやるには、同じシステムの中に入らないといけない、普通の会社員じゃキャバ嬢との出会いなんてないわけで。

黙ってても、女の子が無限に供給されてくるシステムをもつ

つまり、自分の意志とかそんなの関係なく「気分がのらなくても、女の子からメッセージがくる状態」という環境を設定する必要があります。

方法論とかテクニックなんかは、そのあとの話です。実際、そんな重要じゃないんですよ。じゃあそのシステムって?となるわけですが、・マッチングアプリ&出会い系アプリ ということになりますね。

結論です。

毎週、相席に行くわけにもいかないですし、金銭的にも物理的にも。時間効率と金銭効率を考えると、消去法でアプリを利用するって選択肢はマストでしょう。アプリに登録さえしておけば、勝手に女性との接点が生まれるわけですからね。だからまず、「女性と接点をいつでももてるシステムをもつ」ということが重要なんです。この視点をもっている男はほとんどいないので、今日の話は下半身に刻んでおいてくださいね。

どんなアプリに登録すればいいのか?

俺はお風呂場でおしっこをするのが好きなのではなく、そういうことを人前で話すのが好きなんだと気付いた、王子です。

昨日の話おぼえてますか?

まとめると・方法論じゃなくて、環境設定が大事だよ、寝てても女と無限に出会えるシステムをもとう という話でした。

「じゃあ、どんなアプリに登録すればやれんの?さっさと教えろや!」
って話だと思うんですが、まあ実際こんな荒い口調で言われたら教えないですけど、結論から言うと昔ながらの出会い系アプリですね。

実際に、アラサーメンズでせふれを出来る限り楽しんで作りたいと。

お金もあまりかけずに、スキマ時間を利用して女性と接点をもって、まあ仕事終わるか休日の夜にちょっと食事でもしてその後ホテルに行きたいと。

最高のシナリオとしては、直接ホテル。もっと理想をいえば、ホテル代も割り勘とか、自分の家に好きな時に呼びたい。あるいは女性の家に行

って、やった上でお小遣いももらっちゃったりなんかしちゃって。ふむ。

やるためにした、相席居酒屋で失敗した話

実際に私も、アプリの前には相席居酒屋行ったり、合コンなんかもいきました。

でもまあ、面倒なんですよ。

お金もかかるし。

しかも相席居酒屋で職場のさえないおっさんなんかと行ったら、それ相応の女性をあてがわれる

わけですよ。

アラフィフぐらいの肝っ玉お母さんの的な人がきたり、逆に女社長みたいなのがきてチェンジされたりw

合コンとかなんでも、一緒に行く男のレベルも問われますよね。自分よりモテる男だったらいいですけど、相方がダメだと全体の場としてダメになったりします。まあこんなこと言う私もヒドイ男だと思いますけど、実際そうですからね。こっちは女とやりたくて真剣ですから。

やる時は1人が良い理由

それと、例えば地元の先輩とかとキャバクラにいくと、ステータスが低くなります。要は先輩が私を後輩として扱ってくるので、女性をいじったりできなくなるわけです。

合コンとか街コンもそうで、「普段の素の自分」を知って友達は私と接してくるんですけど、それだとやりづらくなるんですよ。

この感覚、わかりますかね?w おっぱぶで友達みてるから、おっぱい揉めないみたいな、違うかw

私の持論ですけど、・女を口説くなら一人でということです。

友達とか同僚とか先輩やら後輩やは巻き込まず、しれっと自分だけのキャラを確立すると。

特にせふれなんか作る時は、非日常というか、普段と違うワイルドな自分を出してもいいわけです。

普段の生活の中で利害関係のない相手であれば、がんがんいけるでしょう。ダメでも別に、いくらでもアプリ開けば女いますから。

マッチングアプリはどんなの？

今はフェイスブックに連動したマッチングアプリが主流であり、若い子なんかは普通に登録して即やれるような良い時代です。

もちろん、これもアリです。

ただアラサーになると、多少の写真の演出力が必要になります。

まあぶっちゃけると「イケメン」か「雰囲気イケメン」になる必要があるというわけです。

アラツーぐらいの女だったらタップル、アラサー女だったらペアーズかwith、アラフォーだったら omiaiとかゼクシィ恋結び、ティンダーは幅広くって感じですかね。

あくまで目安ですよ。

婚活とか、真剣に彼女が欲しいとかだったらこれらのアプリでもいいですし、プロフィール画像を作りこめば、全然やれます。

実際、私もやっていますしね。

まあその辺はブログみてください、あと今後語ってきますけれども。

ただこれらのアプリって、条件で男性が可視化されるんで、どんどんインフレ化が進んでるんですよ。

男を選ぶ女性も「年収が高くてイケメンで、身長は~」みたいな。可愛い女に男は群がりますから、まあ平たく言えば女性が調子乗ってるんです

ね。だから可愛い女性とやるとなると、それなりに良い男感を出さないといけない。まあ普通の子とかブスとかデブだったら、いくらでもやれますけどね。

「アプリで出会う=普通」という感覚になった現代で、ライバルのいない市場を狙う

で、これらのマッチングアプリの登場によって「アプリで出会うって普通だよなー」という感じになってきましたよね。

そこで私が目をつけたのが、ノウハウでも紹介しているピシマとかハピメとかワクワクとかの、従来の出会い系です。

割り切りとか業者とかキャッシュバッカーだけじゃないの?って思うかもしれないですけど、普通に素人女性いますからね。

しかも、ですよ。出会い系アプリはライバルがめちゃくちゃ弱いw

プロフィール画像設定していない人とか、小汚い服装のおっさんとか、まああとにかく「これ絶対出会えないでしょ」って男ばかり。

メッセージも「いくらでやれますか?」みたいな奴ばっか。実際に私も女性になって登録しましたが、まあ酷いのなんのって。

マッチングアプリではマッチすらしない男でも、出会い系アプリだったらそこそこメッセージできます。

プロフ画像なんかをそれっぽい画像にするだけで、もう勝ち確定ですね。

ノウハウでもかきましたけど、どこかのファッションスナップの画像引っ張ってきちゃっても全然会えますw

ルックスや写真がよければマッチングアプリでもいいですし、そうじゃないのであれば出会い系アプリって感じですね。

やれない飲み会に1回5000円払うよりも、ちゃんとあなたと「ヤってもいいかも」と期待してくるアプリに投資するのは、当然の結論でしょう。

なぜ女性とサシで会うと挿すことが出来るのか？

結局、人間ってかっこつけるんですよ。

男も女も。女なんか、女友達といるとなかなかエロい本性を出しません、嘘ばっか。それがアプリで「実生活に関係ない」とわかると、途端にエロくなりますからね。こわいこわい。

だから、サシで会うことが重要だし、そこから自分自身の対女性の会話の型なんかも洗練してくるわけです。

1も2にも3にも、女性と会うことがやるためには必要ですからね。

それも・あなたのことが気になっている女性(寝てもいいかなと思ってる)と1対1で会うということが重要です。

まあそんなわけで、アプリをやりましょう。

出会い系アプリの現実

[王子]という単語のイメージといえばドラゴンボールのベジータって人、俺と気が合いそうですね、王子です。

昨日は、せふれを作るために女性と出会うためには、マッチングアプリと出会い系アプリが良い理由について語りました。

その中でも、出会い系アプリがオススメだと言いましたね。(マッチングに比べてライバルが弱いため)

「でも、サクラ多くない？」

って、絶対思いましたよね。

実際に出会い系にサクラはいます。今は業者とか割り切りは、すぐ「条

件ありで会えますか?」と聞いてくるのでわかりやすいです。で、サクラなんですけど、これって見分け方があるんですよ。 「会話がおかしい」ってのと「プロフ画像が異常に綺麗」って特徴があります。 まずサクラは大勢の男性とやりとりしてるので、対応が雑です。 こちらの質問に答えずに、質問してきたりとか。

で、プロフの画像もどことなく拾い物っぽかったり、綺麗な日本人じゃなく台湾人のアイドルとかを貼ったりしてます。

サクラかどうかって、出会い系を1カ月もやれば見抜けるようになるので、全然問題ないですね。

「女性経験が少なく、実は素人DTです、こんな僕でも出会い系アプリでやれますか?」

全然イケますね。

ただ、見た目と会話を多少改善する必要があります。

「ありのままの僕をみて」でいけるほど女性は甘くないですけど、「歯を食いしばって血を流して努力しなければならない」というほどでもないです。

美容院へ行って、ユニクロでそれっぽい服買って、会話の要点抑えて、ちょっと勇気出して押してみる...ってのを3人ぐらいにやれば、出会い系であれば1人はやれますね。

「いや、それすらできない」というのであれば、諦めるしかないです。

一生風俗。

私が言う「努力して挿入する人を応援する」というコンセプトに反してるので。

努力っていっても、別に美容院行くくらいはできるでしょう。

「自分の男としての価値を上げるために、行動しよう」と考えている男って、全体の何%なんですか？

5%もいなくないですか？

そもそも、こういうメルマガに登録してる時点で、自分をよりよくしようと思っているわけですから、あなたは5%に入ってます。

普通登録しないですからw

もっと自分を信じてくださいな。前のメルマガでも言いましたが、大切なのは環境設定ですからね。

「結果が出ないから自信がない」とか、「行動できないから自信がない」とか、どうでもいいです。

それよりも、環境を設定することが重要です。

「お金がかかるんじゃないか？」

例えば飲み会であれば、5000円かかります。

それを私が紹介した3つのアプリに分散したら、女性とアポがとれます。

どっちが効率的か?という話ですね。

何事も、無料ではやれません。

キャバクラとか相席、街コンなんかで自分が選べない女性と合うより、スキマ時間で効率よく女性と出会えるアプリの方がコスパがいいのは目に見えてわかると思います。

「いや、俺は1円たりともかけたくないんだ!」という人は、なんぼですかね。

でもこれは、時間がかかります。

そして労力もかかります。

何を選ぶかは、あなた次第です。

それと、「いくら払っても女性とアポがとれない」という人は、プロフィールの画像と文章が悪いです。

これは断言できます。

「なんかよくわからないけど、女性がこわい、どうすればいいかわからない」

社会人になって、アラサーにもなると、女性と普段接点が職場以外でない...というのは珍しくないんじゃないでしょうか。

そうなる、女性を目の前にどうしていいかわからない。

そもそも、出会い系アプリでどんなメッセージを女性とすればいいのかもわからない。

これは非常に多くの人からいただく悩みです。

アラサーメンズになって、女遊びしたいけどなにがなんだか...という混乱状態ですね。

仕事みたいに、「女性に挿入するまでのマニュアル」のようなものがあれば、1番いいと。

女性と出会える環境をアプリで設定し、それに連動する形で行動もレ点チェックで確認できるようなシートがあれば安心なわけですね。

そこで私が、

- ・実際にアプリで女性と出会って挿入するまでの工程 というのを、明日公開しようと思います。

サクラを除外して、素人女性となるべく頭を使わずにアポれて、自信をもって会話ができる工程です。

そして1度やれた経験があれば、自分の男としての価値を再認識できるので、そこからは良いループに入ることができます。

前言ったキャバクラでバイトしてるニートヒモ男じゃないですけど、せふれを量産できるわけですね。

それもアプリの場合はスキマ時間でアプローチできて、別にやらないときは何もしなければいいだけです。

女性が股を開く原理を徹底説明

OJIです。

さて、昨日予告していた

- ・実際にアプリで女性と出会って挿入するまでの工程

なんですけど、仮にどんな状態の男でも女性と性交できるようにアプリから挿入までを7つのステップにわけたプロジェクトになります。

つまり、その7つにステップを順にチェックしていただくだけで、女性の下半身にあなたのブツを挿入できるプログラムです。

売れてる営業と売れていない営業の違い

私は個人、法人と営業をしていたので、とれる営業ととれない営業の違いを知っています。

恋愛というのも自分という商品売り込むことに他ならないので、抽象的に考えればいっしょです。

売れている営業は、もちろん天性のセンスでやっている人もいますが、そういう人は除きます。そうではなく、努力で売れるようになった人です。

元々売れなかったけど、売れるようになって、後輩にそのやり方を教えて後輩も売れるようになって来る、再現性のある人です。

そういった人は、結局・売れる過程を細かくフェーズ分けして、要点を抑えているということです。

例えば、電話でいきなり法人に営業(テレアポ)をする時、商品を売り込んではいけません。

明確に名乗ってもいけません(グレーですけど、実際そうですw)

電話では、まず受付を突破して社長もしくは担当者につないでもらうことが先決です。

ほとんどの売れない営業はバカ丁寧に名乗ったり、受付に一生懸命商品を説明しようとしています。

でも受付はどう思っているかというと「また営業か、つなぐと怒られるんだよな、適当に断ろう」と思って「結構でーす」ガチャ。

これで終了です。

まああんまり話すと長くなるのでこの辺にしますけど、このようにフェーズごとに要点があります。

要は、「見当違いのことをするな」ということですね。

女性の股へ一直線

アプリでアポをとって、女性と会話して、連れ込んでぶち込むためには、最短距離を目指す必要があります。

見当違いのことをしたり、無駄なことをする必要はありません。

例えば、メッセージのやりとりはどうすればいいのか?アポするためにはどのようにすればいいのか?女性と会ったらまず何を話せばいい?連れ込むためには?

これらすべてに、答えがあります。

よく恋愛で言われてる「告白してから付き合っ、それから…」みたいなのは、30にもなるとすでにおとぎ話なわけですけど、未だに「告白してOKをもらわないと挿入できない」と盲目的に謎の縛りを設けている男が多いのも事実です。

こういった無駄でやれない部分を排除し、要点だけまとめたのが「性交の7ステップ」になります。

暗黙のルールを知らないと、無理ゲーになりますからね。アプリで女性とアポるのもそうで、暗黙のルールを知らないとアポまでたどり着けません。逆に、そのルールにのっとなってやれば、アポるぐらいのことは誰でも出来ます。

女性関係での悩みが無くなる

7つのステップにわけることで、女性に関する悩みが無くなります。

なぜなら、「どのフェーズの悩みか?」「ではそのフェーズの基準を満たしているか?」「満たすためにはどうするか?」という具体的な話になってくるからです。

例えば性交の7ステップのフェーズ1は、アプリのプロフィール写真ですけど、これも女ウケする基準があります。

実際に自分の顔写真を載せなくてもOKなんですけど、それでもクリアするべき基準というものが存在します。

「女性から返信がこないんですけど、どうすればいいですか?」という悩みに対して、フェーズ1の基準をクリアしているのか?項目をチェックするだけで悩みは解決できるようになるわけです。

多くのやれない男性は「アプリで女性から返信がこないから、もっと違うメッセージにしよう!」と考えるのですが、そもそもフェーズ1のプロフィール画像がダメということに気が付きません。

7ステップにそれぞれの基準をかくので、これでああなたがどこでつまずいて、どうすればそれを解決することができるのか、可視化して一瞬で次のアクションがとれるようになるわけです。

マッチングアプリ、出会い系アプリに関しての他の情報についてほとんどの情報商材やnoteなんかを私は購入したんですけど、(クレジットカードの支払いが50万超えましたw)出会い系アプリに関しての情報商材は、情報自体が古いですね。

2014年ぐらいで止まっていますね。

それと、時代性でしょうか?メッセージを長くやりとりして、信頼関係を築くやり方が多いかな、昔の情報は。

今はネットの出会いはもうちょっとカジュアルで、やりとり1週間~2週間ぐらいで会わないと逆にフェードアウトしちゃいます。

で、noteなんかの最新の情報は若者向けが多く、かつ直ホ(メッセージで口説き、直接ホテルへ行くこと)系が多いです。

これも別にできなくはないですけど、それなりにイケメンじゃないと難しいです。また、ドタキャン率が異常に高いw うーん、30こえた男で実践するのはキツイかな...って感じです。

あと、なんば師の提供する情報は、今度はマニアックになり過ぎていて、アラサーから女遊びする人はいきなり「?」となるでしょう。

あと異常に専門用語が多い。

私も元々なんば師ですからね、その界限についてはそれなりに詳しいですし、知り合いも多いです。

まあ彼らは勉強熱心なんですけど、専門職になり過ぎていて普通の人からしたら「よくわからん」で終わりですよ。

大事なのは現実を変える、とりあえず女性と会ってやること、環境設定ですから、そのために丁度良いアラサーメンズのプロジェクトを私が提案します。

アラサーから女遊びしたい人に向けて

よって、私の性交の7ステップは、30こえて女遊びしたい男。とにかく女とやりたい、でもどうしたらいいかわからない男。挿入して男としての価値を再確認したい人。人間的に魅力をつけたい男。

自分を変える気のある男。真っ当に努力して、挿入する気概のある男。ペロンチョ大好き人間。結婚してるけど、妻に飽きた人。妻を抱くために、他の女を抱きたい人。DTとか経験がほとんどないけど、ムカついている人。過去に固執するのではなく、自分の可能性を信じてる人。まあこんな感じの人に、参加してほしいと思っています。

逆に参加してほしくない人は、

- ・自分が変わらずに世界が変わってほしいと思ってるチンカス
- ・何でも無料でやろうとするチンカス
- ・自分の価値を上げることに興味のないチンカス
- ・他人を思いやる気持ちのないチンカス
- ・私のことが嫌いなチンカス

- ・ただのチンカス

って感じですかね。

さらにこのプロジェクトの特典として、ノウハウコレクターである私が厳選した最新のネットナンノウハウや、恋愛心理学なども随時更新していこうかと。

あと、私の女遊びの記録や、実際に着ている服のブランド、インスタントなテクニックなど、あなたがより「価値の高い男」と認識されるような特典もつけていきます。

結局、女性にとって「この男は価値が高い」と思われれば、やれるわけですからね。

私の失敗したメッセージの恥ずかしい事例なんかもプロジェクト内でこっそり公開したり、特典も充実させようかと思ってます。

さらにさらに、全く金銭的なリスクなく参加できる特典をつけようと思います。

どういふことか?ふふ...明日プロジェクトの参加ページを公開しますので、楽しみにしてください。

それでは!

30こえたからって、女遊び諦めてない?

私が言いたいのは「年齢とか、持って生まれたものとか、そんなんでも諦めるんじゃないよ」ということです。

例えば家柄がよくて小さいころからモテたとか、地位とか名誉を利用して口説いてるとか、イケメンとか、そんな諸々の状況が良くてやれてる奴らに負けてたまるかと。

こっちは雑草なわけですよw

センスとか感覚じゃなく、論理的にやる。

再現性のある形で。そして恋愛なんて片手間でいいし、別に恋愛である必要もないと思います。

実は私は元々ホストの時は、片っ端から色恋営業(彼氏になってお店に呼ぶこと)をしていましたが、結局自分のスタイルではなく全然売れませんでしたw

地元のホストクラブから歌舞伎町まで挑戦したんですけど、マークソでしたね。

全然売れない。

他の先輩とかに委縮しちゃって、力が発揮できない。

自己嫌悪になって、地元に戻りました。

まあ自分の努力不足ってのもあるんですけど、そもそもどう努力すればいいか?すら考えていませんでしたし、わかりませんでした。

あの頃の自分に、「性交の7ステップ」をすすめたいですねw 「女性心理はこうなってるんだよ、こうすれば股を開くんだよ」と、過去の自分に伝えたい。

今はこうやってヤリチンの手の内の情報も手に入る時代ですから、モテ格差=情報格差といってもいいでしょう。

「ずっとふーぞくでしかやれない男なのか...」と諦めてる男がいたら、それは寂しすぎますよね。少なくとも、私の情報を聞いているあなたにそうなってほしくはない。

まあそんなわけで、結構情熱込めて私の31年のノウハウを凝縮しましたから、味わってみてください。

これからの女遊びは、二極化する

地元の友達なんかと話していると、アプリの存在すら知らなかったりして、驚きます。「え?アプリで会おう?あやしいっしょ」と未だに言うんですよ。

でも、マッチングアプリってほとんどの若い子がもう認知してますし、10代の子なんかネットで知らない人とコミュニケーションすることなんて普通なわけです。

だからこれからは、

・アプリで女性にアプローチする力=モテ力 のようになってくでしょう。

その反動で、なんぼなんかも出来る男は美味しい思いができるでしょうね。

つまり ・リアルでぶっこむ男 ・ネットでぶっこむ男 両方モテます。

その反対に、リアルでもネットでもなにもしない男は、どんどん女の気配が消え失せ、たまにのふーぞくで寂しさを紛らわすことになるでしょう。

ネットでの出会いがますます常識になってくと思うので、アプリを使って女性の懐にとびこんでアポまで取り付ける技術ってのさえ身に着けることが出来れば、 ・一生女性に困ることのない人生が構築できるってことです。

これ、大げさでも何でもありませんよ。

週1で挿入じゃなくても、月に3000円くらいアプリに課金して月1くらい新規の女性と挿入、既存のせふれを回してく...みたいな性活もありでしょう。

私自身も別にそこまで性欲が強いわけではないので、実際に毎日挿入してるわけではないですしw あくまで片手間。

でもその片手間のペロンチョが、結構大事なんですよ。

DTでも、気付いたらやれるようになるテクニックとは？

以前のメルマガでもお伝えしましたが、いくらノウハウや方法論を知ったところで、やれるようにはなりません。

でも、アプリで女性と出会ってメッセージのやりとりをするようになれば、いやでも女性の扱いがわかってくるでしょう。

スマホでコピペでメッセージ送るだけで、反応はありますからね。

逆に「それすらできない」という人はまあ、無理なんです。

性交の7ステップにかいてあることの各フェーズごとの基準をおさえていくだけで、自然にやれる力がつきます。

「スキマ時間にスマホで女性にメッセージを送る」という環境設定から、すべては始まるわけです。

そして気付いたら、アポれるようになっていくと。

アポが入れば、気付いたら女性と喋れるようになっていくわけです。

そして気付いたら、挿入してるわけですね。

今まで色々な情報を買ったけどダメだった、というのは環境設定の問題。

アプリに登録したけど女性からメッセージがこなかった...というのは、性交の7ステップのフェーズ1を基準を満たしていなかったからです。

コップの話

結果(女性と合体すること)というのは、ある閾値を超えると途端にモテるようになります。つまり、コップに例えるのであれば水を注ぎ続けなければならない。コップの水を溢れること=挿入と定義するなら...・コップに水を注ぐという環境を設定する(アプリ登録)

・水の量(知識と行動)

というわけですね。

そしてもう1つ大事なことがあります。それは、コップに穴が開いていな

いかどうか?ということです。コップに穴が開いていると、溢れることはありません。ではコップに穴が開いているとはどういうことか?

それは「全部他人のせいにして、自分が傷つかないように現実から目を背ける」ということです。こういう男はダメですね。

まあ単純に考えて、「俺がやれないのは女が悪いんだ!全部誰かのせいで、自分は本当はモテるんだ、誰も俺をわかってくれない!」とか言ってる奴がやれるわけないですよ。

意外と多いです、こういう男。私はこういう男を、コップに穴が開いている男だと思っています。

だからこういう人は私の性交の7ステップには参加しなくていいんですけど、そうではなく・いつも水がコップから溢れる前に行動をやめてしまう(挿入する前に挫折してしまう)・そもそも水の注ぐ量が少ない(行動や知識が不足している)という状態の人は、非常にもったいないです。

まあ現実には、注ぐ水の量が少なくてもいつかコップの水は溢れますから、性交の7ステップに参

加しなくても行動し続けていればいつかは挿入できますし、アプリで自分のスタイルは確立できるでしょう。

でも「自分がやっていることが正しいのかわからない」「そもそも何をすればいいのかわからない」という人が大半ですから、ぜひ、参加してみてほしいと思います。

フェイスブックでよくわからない女性に「かわいいね!」とか何の生産性もない行動をしたり、ふーぞくで適当に性欲処理するのは、男としてどうなの?って思いますからね。